

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和4年9月20日)

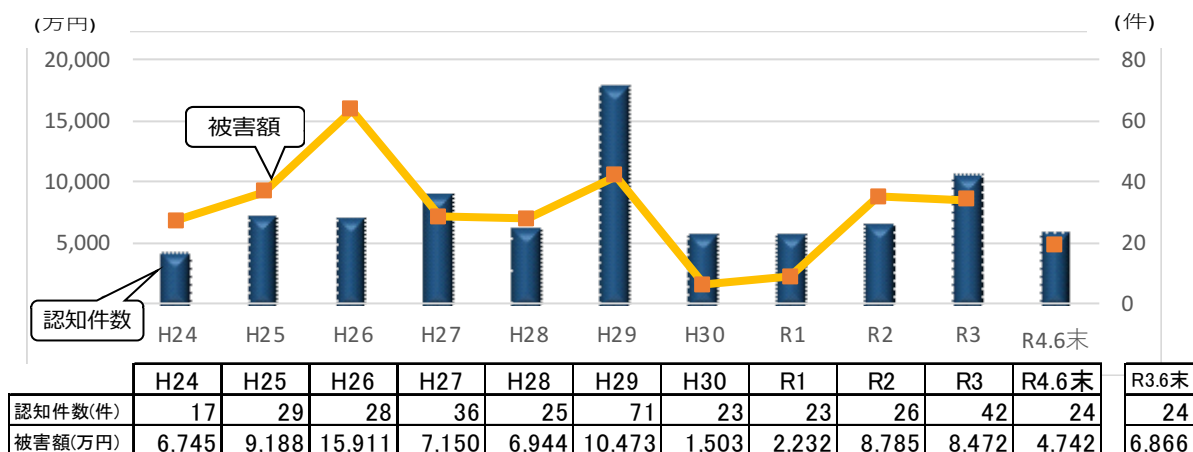
- 令和4年上半期における特殊詐欺の現状及び対策について 2
(生活安全部生活安全企画課)

警 察 本 部

令和4年上半期における特殊詐欺の現状及び対策について

令和4年9月20日
警察本部
(生活安全部生活安全企画課)

1 特殊詐欺の現状



(1) 認知状況 (令和4年6月末時点)

- 認知件数 24件 (前年同期比 ±0件)
- 被害金額 約4,742万円 (前年同期比 △2,124万円)
- 手口別では、架空料金請求詐欺(12件)が最も多く、次いで還付金詐欺(9件)であり、両手口で全体の約9割を占める。
- 全体被害のうち65歳以上の高齢者が6割を超え、そのうち女性が8割を占める。

(2) 水際阻止状況 (令和4年6月末時点)

- 阻止件数 30件 (阻止率 約56%)
- コンビニエンスストア従業員及び金融機関職員の声かけによる阻止が全体の9割を占める。



広報用ポスター

2 被害の未然防止対策

(1) 予兆電話等発生時における迅速な防犯情報発信

特殊詐欺の予兆電話等発生時におけるあんしんトリピーメールや防災無線等を活用した迅速な防犯情報の発信している。

(2) 関係機関・団体等と連携した被害防止広報

防犯の日、年金支給日等において、関係機関・団体等と連携した被害防止広報を実施している。

(3) 被害に遭いやすい年代に主眼を置いた防犯講習

高齢者を対象に、被害状況を説明するとともに、具体的な犯行手口の紹介や寸劇を取り入れた防犯講習を開催している。

(4) 「STOP ATMでの携帯電話」運動の推進

鳥取県及び金融機関と連携し、ATMでの携帯電話の通話は「しない、させない」ことの定着を目的に当該運動を推進している。

(5) 水際阻止功労者に対する感謝状の贈呈

水際阻止により被害を未然に防止された功労者(事業者等)に対し、感謝状を贈呈している。



高齢者対象の防犯講習



杉対策監の来県

3 警察庁特別防犯対策監杉良太郎氏の来県

本年8月31日、警察庁特別防犯対策監に委嘱されている杉良太郎氏が来県され、鳥取県知事、鳥取県警察本部長とともに、特殊詐欺被害防止に向けた広報啓発活動等を実施した。